

SUS、駅と空港の設備機器展に出展

短工期、簡易施工、多様な用途のパネル式アルミ空間システムを展示

FA向けアルミ製機器製品および機械装置の設計開発、製造、販売会社であるSUS(エスユウエス)株式会社(本社:静岡県静岡市 代表取締役社長:石田保夫)のecom事業部は、2018年4月18日(水)～20日(金)に幕張メッセ(千葉市美浜区)にて開催される「駅と空港の設備機器展」に出展いたします。(SUSブース:幕張メッセ ホール7 小間番号7D-11)

駅と空港の設備機器展は、国内および海外の旅客の玄関口として利用される、駅・空港の利便性およびサービス向上を目的とした最新の設備等を紹介する展示会です。

初めての出展となるSUSは、建設のための重機を必要とせず、短い工期で施工が可能で、メンテナンスが容易なパネル式アルミ空間システムを展示し、待合室や休憩室、ラウンジ、喫煙ブースなど、多様な需要を取り込みます。

■展示物の特徴

近年のインバウンドの増加や、ダイバーシティの推進、分煙の強化により、駅や空港には待合室やベビー休憩室、喫煙ブースなど、さまざまな空間が設置されるようになってきました。一方で、すでに使用され、人通りのある場所で設置工事をする場合には、短期施工のほか、搬入時の制約や、重機の使用制限といった施工条件が課されます。

SUSのパネル式アルミ空間システムは、工場であらかじめ組んだ軽量のアルミパネルを現地で組み立てるだけの簡単施工を特徴としており、重機を使用せずに最短1日の施工が可能です。それにより、工事中的リスクを大幅に低減することに加え、建築基準法に準拠した耐風圧、耐震性により、安心安全な空間を提供します。また、アルミは鉄とは異なり錆びにくいいため、清掃やメンテナンスが容易でランニングコストの削減に貢献します。

こうした特徴から、SUSのパネル式アルミ空間システムは、鉄道やバスに関連する施設で使われてきましたが、本展示会ではさらなる需要の掘り起こしを狙います。

【本件に関するお問い合わせ】

SUS 東京広報センター (アズ・ワールドコム ジャパン内) 担当: 水谷、中里 / 電話: 03-5575-3228
SUS株式会社 広報担当: 関口 / 電話: 03-5652-2395

■出展情報

展示会名： 駅と空港の設備機器展
開催期間： 2018年4月18日(水)～20日(金)
出展場所： 幕張メッセ ホール7 小間番号 7D-11



アルミ製待合室（ラチスパネル式）

鉄道のホーム上や、バスの待合室に使用。施工制約がある現場でも重機を使用せず短工期で設置が可能。



アルミ製喫煙ブース（スモーキングキューブ2）

完全分煙を実現する密閉タイプで、屋内外で使用可能。厚労省の助成金制度の条件を満たす。

■SUS(エスユウエス)株式会社 概要

本社： 静岡県静岡市駿河区南町 14-25 エスパティオ 6F
東京事業所： 東京都中央区日本橋小伝馬町 1-7 スクエア日本橋 3F
設立： 1992年6月19日
資本金： 2億9,000万円
売上高： 207億2,500万円（2017年2月期連結売上 単体では175億7,600万円）
従業員数： 809名（2018年4月1日現在）
事業内容： FA向け機械装置およびユニット機器製品の設計開発・製造・販売。
アルミ製住宅および建築用アルミ構造材の設計開発、製造販売。
アルミ製家具およびアルミ建材の製造販売。